

議案第 7 3 号

令和 8 年度総社市下水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 8 年度総社市下水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第 2 条 予算第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（項目）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（４）主要な建設改良事業			
管渠整備事業	471,780 千円	15,000 千円	486,780 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収		入	
第 1 款 資本的収入	1,647,430 千円	15,000 千円	1,662,430 千円
第 12 項 補償金	0 千円	15,000 千円	15,000 千円
支		出	
第 1 款 資本的支出	2,216,600 千円	15,000 千円	2,231,600 千円
第 1 項 建設改良費	1,224,680 千円	15,000 千円	1,239,680 千円

令和 8 年 9 月 1 日提出

総社市長 片 岡 聡 一

令和8年度 総社市下水道事業会計 補正予算(第2号)

付 属 説 明 書

令和8年度 総社市下水道事業会計 補正予算(第2号)実施計画
資本的收入及び支出

(収入)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的收入			1,647,430	15,000	1,662,430	
	12 補償金		0	15,000	15,000	
		1 補償金	0	15,000	15,000	

(支出)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			2,216,600	15,000	2,231,600	
	1 建設改良費		1,224,680	15,000	1,239,680	
		1 管渠整備費	471,780	15,000	486,780	

令和8年度 総社市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△は純損失)	133,502
減価償却費	974,320
固定資産除却費	4,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,830
賞与等引当金の増減額(△は減少)	258
長期前受金戻入額	△ 677,772
その他特別利益	△ 59,890
受取利息	△ 1,998
支払利息	119,400
未収金の増減額(△は増加)	△ 56,801
未払金の増減額(△は減少)	△ 574
その他流動負債の増減額(△は減少)	39,100
小計	478,875
利息の受取額	1,998
利息の支払額	△ 121,340
業務活動によるキャッシュ・フロー	359,533

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 857,379
国庫補助金等による収入	414,754
一般会計からの繰入金による収入	220,358
基金の積立による支出	△ 1,200
基金の取崩しによる収入	60,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 163,467

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	997,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 971,200
一般会計からの出資による収入	87,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	113,517
資金増加額(△は減少)	309,583
資金期首残高	567,381
資金期末残高	876,964

令和8年度 総社市下水道事業会計 補正予算(第2号)説明書

(資本の収入)

(単位 千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明
1 資本の収入			1,647,430	15,000	1,662,430	
12 補償金			0	15,000	15,000	
	1 補償金		0	15,000	15,000	
		1 補償金	0	15,000	15,000	

(資本の支出)

(単位 千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明
1 資本の支出			2,216,600	15,000	2,231,600	
1 建設改良費			1,224,680	15,000	1,239,680	
	1 管渠整備費		471,780	15,000	486,780	
		11 委託料	21,000	15,000	36,000	

令和8年度 総社市下水道事業予定損益計算書

(令和8年4月1日から 令和9年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	764,092		
(2) 他会計負担金	62,108		
(5) その他営業収益	<u>292</u>	826,492	
2 営業費用			
(1) 管渠費	106,887		
(2) ポンプ場費	39,811		
(3) 処理場費	508,128		
(5) 総係費	95,176		
(6) 減価償却費	974,320		
(7) 資産減耗費	<u>4,500</u>	<u>1,728,822</u>	
営業損失			902,330
3 営業外収益			
(1) 受取利息	1,998		
(2) 他会計負担金	17,517		
(3) 他会計補助金	400,261		
(4) 長期前受金戻入	677,772		
(6) 雑収益	<u>22</u>	1,097,570	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	119,400		
(3) 雑支出	<u>728</u>	<u>120,128</u>	<u>977,442</u>
経常利益			75,112
5 特別利益			
(3) その他特別利益	<u>59,890</u>	59,890	
6 特別損失			
(5) その他特別損失	<u>1,500</u>	<u>1,500</u>	58,390
当年度純利益			133,502
その他未処分利益 剰余金変動額			<u>119,821</u>
当年度未処分 利益剰余金			<u><u>253,323</u></u>

令和8年度 総社市下水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

		資 産 の 部		(単位 千円)
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		1,422,505	
	ロ 建 物	4,812,861		
	減価償却累計額	<u>△ 3,197,795</u>	1,615,066	
	ハ 構 築 物	38,682,984		
	減価償却累計額	<u>△ 20,347,228</u>	18,335,756	
	ニ 機 械 及 び 装 置	14,841,096		
	減価償却累計額	<u>△ 11,986,818</u>	2,854,278	
	ホ 車 両 運 搬 具	4,325		
	減価償却累計額	<u>△ 2,877</u>	1,448	
	ヘ 工具、器具及び備品	34,449		
	減価償却累計額	<u>△ 32,486</u>	1,963	
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>932,997</u>	
	有形固定資産合計			25,164,013
(2)	投資その他の資産			
	イ 基 金		<u>68,757</u>	
	投資その他の資産合計			<u>68,757</u>
	固 定 資 産 合 計			25,232,770
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		876,964	
(2)	未 収 金	267,075		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 32,790</u>	<u>234,285</u>	
	流 動 資 産 合 計			<u>1,111,249</u>
	資 産 合 計			<u><u>26,344,019</u></u>

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債

(1) 企業債

7,854,023

(2) その他固定負債

100

固定負債合計

7,854,123

4 流動負債

(1) 企業債

962,388

(2) 未払金

802,762

(3) 未払費用

3,066

(4) 前受金

49,217

(5) 預り金

2,613

(6) 引当金

6,425

イ賞与等引当金

引当金合計

6,425

流動負債合計

1,826,471

5 繰延収益

(1) 長期前受金

33,031,256

収益化累計額

△ 21,161,006

繰延収益合計

11,870,250

負債合計

21,550,844

資本の部

6 資本金

3,117,348

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ国庫(県)補助金

711,220

ロ受贈財産評価額

64

ハその他資本剰余金

711,220

資本剰余金合計

1,422,504

(2) 利益剰余金

イ当年度未処分

利益剰余金

253,323

利益剰余金合計

253,323

剰余金合計

1,675,827

資本合計

4,793,175

負債資本合計

26,344,019

財務諸表等に係る注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 8年～50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 6年～20年

車両運搬具 4年

工具、器具及び備品 2年～15年

(2) 引当金の計上方法

① 賞与等引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに手当の支給に伴い発生する法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額等に基づき、当事業年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヵ月分)を計上している。

② 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

③ 退職給付引当金

退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、計上していない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,766,068千円である。

3. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業の運営方針等を決定していることから、報告セグメントを3つとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業の処理区域における汚水及び雨水の処理
特定環境保全 公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業の処理区域における汚水の処理
農業集落排水事業	農業集落排水事業の処理区域における汚水の処理

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

(単位:千円)

項目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	合計
営業収益	735, 112	14, 092	77, 288	826, 492
営業費用	1, 412, 833	49, 381	266, 608	1,728, 822
営業損益	△677, 721	△35, 289	△189, 320	△902, 330
経常損益	54, 790	22, 604	△2, 282	75, 112
資産	21, 323, 319	893, 733	4, 126, 967	26, 344, 019
負債	17, 908, 766	630, 226	3, 011, 852	21, 550, 844
その他の項目				
他会計繰入金	394, 339	35, 329	50, 218	479, 886
減価償却費	798, 340	29,020	146, 960	974, 320
資産減耗費	4, 000	0	500	4, 500
受取利息	1, 998	0	0	1, 998
支払利息	103, 700	6, 000	9, 700	119, 400
特別利益	0	38, 330	21, 560	59, 890
特別損失	1, 500	0	0	1, 500
有形固定資産 の増減額	589, 990	△29, 021	△140, 097	420, 872

4. その他の注記

(1) 引当金の取崩し額

当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに手当の支給に伴い発生する法定福利費を支出するため、賞与等引当金 6,164 千円を使用する見込みである。